

(別紙様式) 令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名		岡山県立勝間田高等学校	
実践者等		山本 航大	実践日 令和4年10月31日
実践場面 (教科・科目(単元名)、学校行事等)		数学 I	
対象生徒 (学年等)		1 年生	
育成を目指す資質・能力		☒ 知識・技能 ☐ 思考力・判断力・表現力等 ☐ 学びに向かう力・人間性等	
分類	授 業 中	☒ クラウドやアプリの活用 ☒ デジタルデータの保存 ☐ 思考やデータの可視化	
		☐ データの共有や共同編集 ☐ 対話を充実させる活用 ☐ 思考を促す活用	
		☐ 表現を充実させる活用 ☐ 課題のやり取りと評価の支援 ☐ 効率化や省力化	
		☐ その他 ()	
家庭学習		☐ 振り返り ☐ 探究 ☐ 反転学習 ☒ 補習・定着	
実践の内容			
【使用サービス】Google Forms、Online LaTeX equation editor Google Forms を利用して毎授業小テストを実施した。内容は前回の授業内容の例題である。 ○狙いとしては、生徒の学習意欲の向上である。 小テストがあることで「授業を真剣に 受ける」「復習しようとする」という 2 つのことを生徒に促している。実際小テストを実施することで「復習する時間が欲しい」と発言する生徒が出てきた。小テストの 採点はこちらで設定することで自動採点となる。テスト結果はスプレッドシートに反映させることができるため集計がしやすくなっている。 ○問題点としては、数式の入力ができないことである。そのため問題の提示 Online LaTeX equation editor というブラウザ上のアプリを用いて数式を PDF 化した画像としてを貼り付けている。生徒は数式の入力ができないため、選択問題となる。選択肢を作成し画像を貼り付けることは非常に時間がかかる。			
【本時と家庭学習との連動】 (本時前) 特に提示なし。 (本時後) 作成した小テストは Classroom に貼り付けることで何度でも解き直せるようにしている。			

